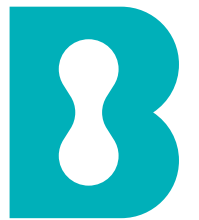


データの利活用を促進する環境構築と運用支援

B-EN-Gの データエンジニアリングサービス

ビジネスエンジニアリング株式会社
ソリューション事業本部

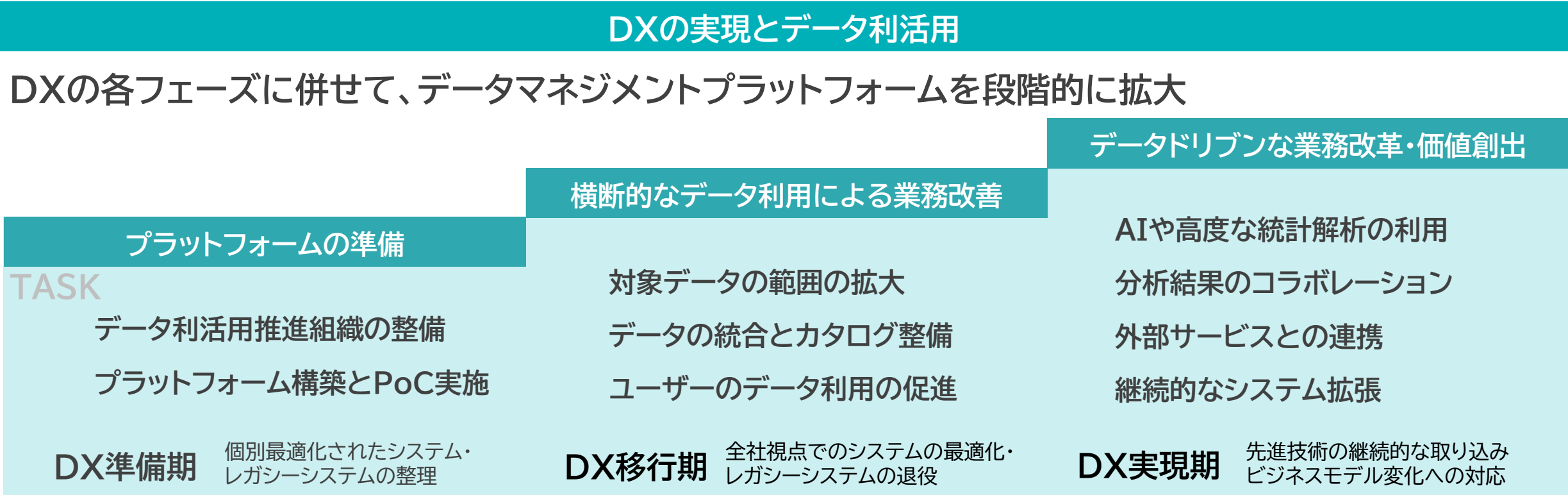


B-EN-G

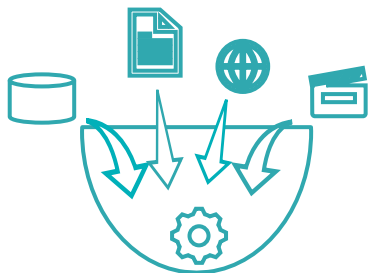
Business Engineering for Growth

データエンジニアリングサービスの概要

デジタルトランスフォーメーション(DX)推進には、これまで組織毎・システム毎に個別管理されてきた情報資産を全社・グループで共有し、データの利活用を促進する環境が必要不可欠です。
B-EN-Gは、柔軟な拡張性を兼ね備えたクラウド型の「データマネジメントプラットフォーム」の企画・構築・運用までを一貫して支援することで、お客様のデータの利活用を促進します。



データドリブンな環境実現のポイント



Point 1 データ統合・変換

組織やシステムによって分断されていたデータを統合・変換することによって、脱サイロ化を図り、データを横断的に利用できるようにします。



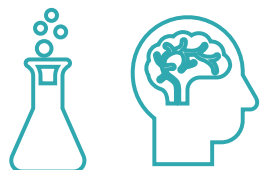
Point 2 データカタログ化

関係システム、項目、ビジネス用語などのメタデータを整理したカタログを作成することによって、目的のデータを迅速に発見・理解・活用できるようにします。



Point 3 データ可視化・分析

ユーザー自身で分析やダッシュボード・レポートの作成ができる環境の提供によって、意思決定をデータに基づいたものにします。

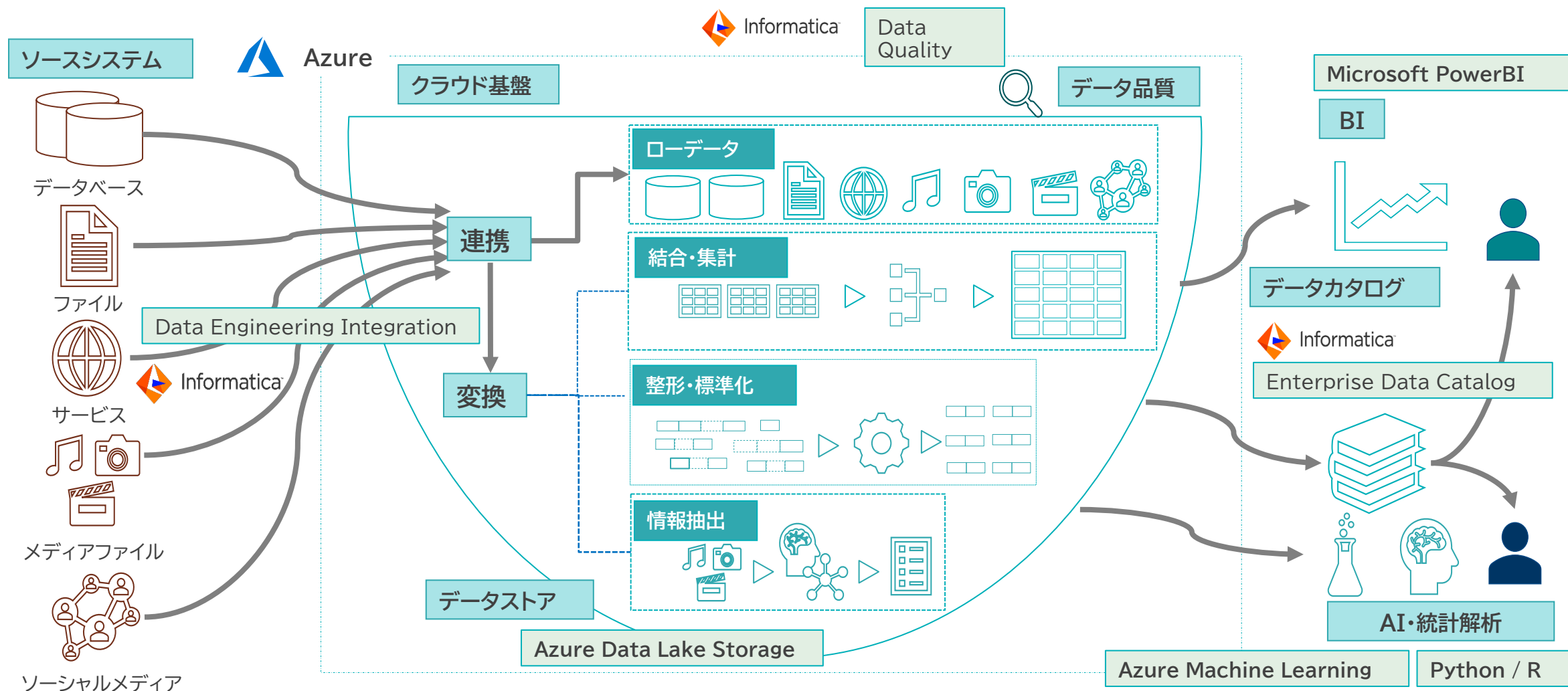


Point 4 AI・統計解析

画像や音声等のAIによるモデル化や大量データへの高度な統計解析でのアプローチによって、通常の分析では導けない「気づき」を獲得します。

データマネジメントプラットフォームのアーキテクチャ(ツールあり)

多種多様なデータ資産を1か所に集約、全社・グループ規模で利活用しやすい形に変換
データストア全体をカタログ化することで、ユーザーのデータ発見・理解・活用を促進



データマネジメントプラットフォームの機能構成

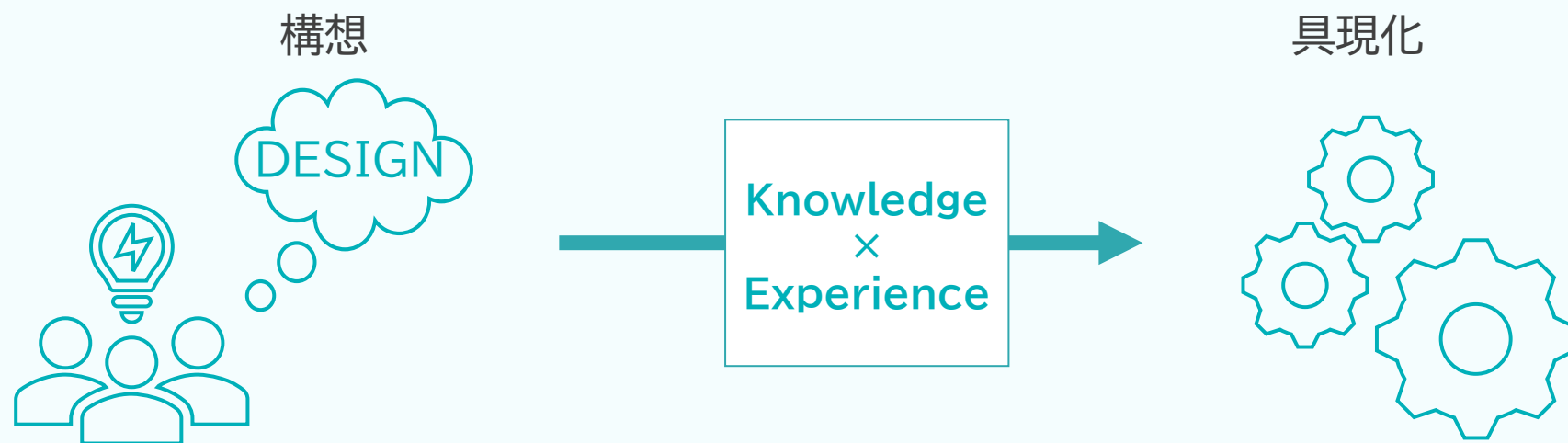
機能	概要
連携	ソースシステムからテーブルデータやファイル、ログ等をデータストアへ連携します。
変換	連携されたデータを結合することで集計できる形へ変換したり、整形や標準化を通して分析できる形へ変換したりします。
データストア	連携されたローデータや変換されたデータを保持します。 取り扱うデータ量に応じて柔軟な拡張が可能です。
データ品質	データの欠損項目やデータの一貫性の遵守度合いをモニタリングします。 項目値がルール等に沿っていない場合にはクレンジングを行います。
データカタログ	メタデータを管理することによって、ユーザーによるデータの発見やデータの意味の理解を促進します。
BI	分析機能やダッシュボードを提供します。データの可視化や定型レポートの自動化を通して、ユーザーや組織の意思決定を支援します。
AI・統計解析	プログラミングや高度な統計学の知識を用いて、モデルの作成や統計分析を行うための環境を提供します。

B-EN-Gの強み

データドリブンな価値創出を支援する総合力

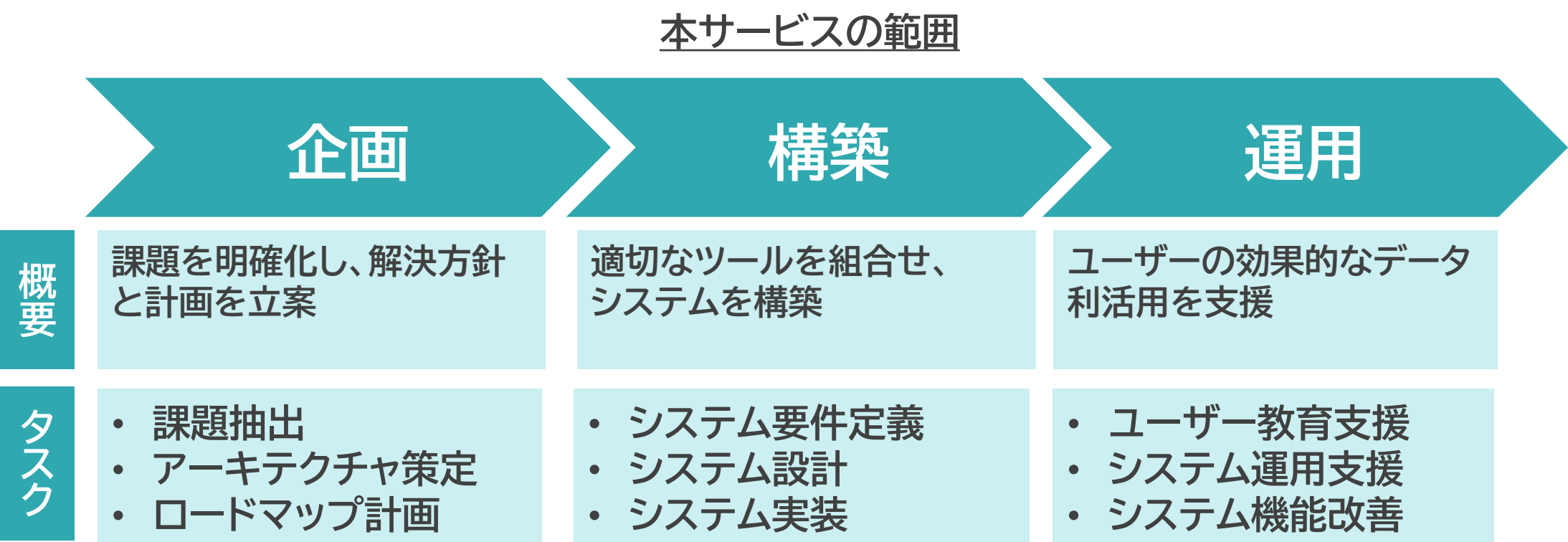
データマネジメントプラットフォームでは、多様かつ大量のデータを様々なシステムから収集し、活用することになるため、各システムの業務に踏み込んだ理解とグランドデザインをシステムに落とし込む構築力が必要となります。

B-EN-Gでは、データ活用基盤の構築のみにとどまらず、ERP・SCM・MES・CRM等の様々な領域でのシステム構築と業務改革の経験から、全体を俯瞰した視点で、データの価値発見型のコンサルティングを提供します。これまでの経験を活かして、「構想」を「理想」で終わらせない地に足のついたシステム構築を行います。



データエンジニアリングサービスの範囲

データの利活用を促進する環境実現に向けて、企画から運用までワンストップで支援します。
お客様の目指すべき姿に寄り添い、先を見据えたシステム構築やデータ利活用を促進するための運用改善をお手伝いします。



お客様事例：大手小売業 様

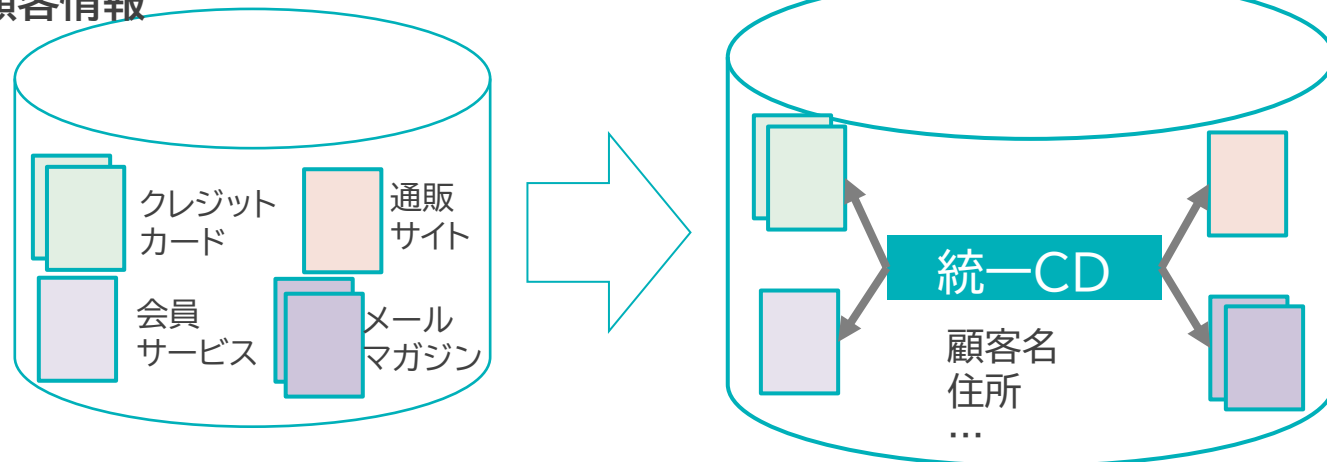
分析軸の整理によって、宣伝・広告活動をより効果的に

システム・サービス横断の情報活用による宣伝・広告活動の最適化実現に向けて、顧客情報を共通化するMDMシステムの導入を行いました。

小売業での売上拡大の鍵は顧客情報の分析にあります。コードや属性情報を一元管理することで、顧客の購買傾向や嗜好をシステム・サービス横断で把握・分析することが可能になりました。その結果、従前よりも確度の高い情報をもとにキャンペーン等の顧客サービスの拡充を図ることが可能になりました。

顧客コード統一・情報共通化による分析力・精度向上

顧客情報



- 一か所に集めた各システム保有のデータに
統合コードを付与して関連づけ、共通度の高い情報を一元管理
- 複数の顧客データを関連づけた分析・予測の実現
 - 根拠となるデータの増加による分析・予測精度の向上

宣伝・広告活動の計画・実行・測定が
データドリブンな取り組みへ深化

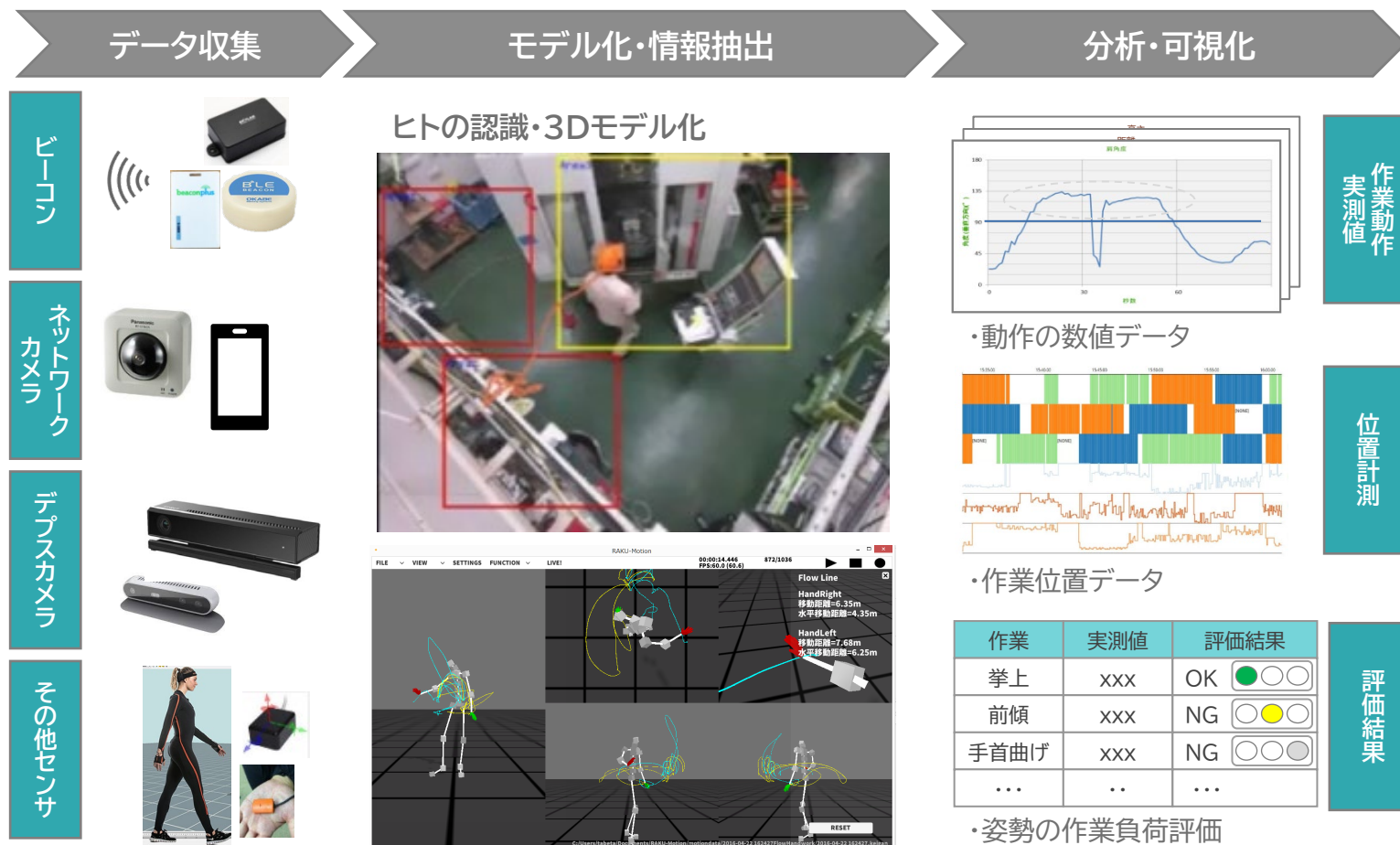
当社事例：画像データの活用

画像データを認識し、分析・可視化へ

B-EN-Gでは製品開発等を通じて、データを活用する技術への積極的な取り組みを行っています

工場内の設備から取得した画像データをセンサデータなどと組み合わせ、AI技術等によるモデル化や必要な情報の抽出を行うことで、分析・可視化を行えるような状態に変換します。

これらのデータを活用することで、「作業効率の向上」・「教育の効率化」・「作業負担の低減」などといったお客様の課題解決の実現を支援しています。



本件に関するお問い合わせ先

ビジネスエンジニアリング株式会社

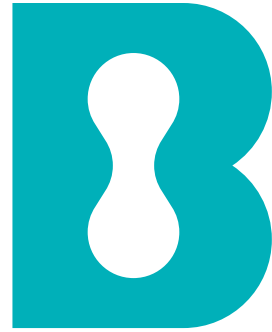
ソリューション事業本部営業本部

solution-info@b-en-g.co.jp

電話:03-3510-1622

東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル

URL:www.b-en-g.co.jp



B-EN-G

Business Engineering for Growth